

科目名	生活科指導法		科目コード	2040	
開講学科	初等芸術教育学科	単位数	2	形態	講義
教員名	長谷充康				
授業の目的及びテーマ					
<p>小学校生活科の目標や内容を理解し、実際の生活科授業の設計に応用できるようになる。子どもたちに提供したい学習活動の内容や学習形態について研究・協議し、新たな授業を創造する力量を身につける。</p>					
授業概要					
<p>小学校学習指導要領解説社会編や参考資料、研究授業等の映像を活用して、現代の子どもたちが置かれている状況は何か、子どもたちに付けたい学力は何か、どのような方法を使えば教育効果の高い授業が出来るか等さまざまな観点から考えていく。さらに、具体的な生活科教材について学び、生活科の授業案の作成や模擬授業が出来るように学習をすすめていく。</p>					
授業計画					
<p>第 1 回：生活科教育の意義と役割りについて学ぶ。 第 2 回：小学校学習指導要領における生活科の目標を理解し、生活科の内容について学ぶ。 第 3 回：生活科と他教科との関連について学ぶ。特に特別の教科道徳、特別活動などとの関連について学ぶ。 第 4 回：生活科の授業と幼児教育との関連について考察する。幼・小の連携についても考える。 第 5 回：生活科の評価について学ぶ。子どもの成長と、学童期に身につけるべき精神発達について考える。 第 6 回：生活科の授業づくりについて、自然と自分との関わりを中心とした教材や実践事例を基にして学ぶ。 第 7 回：生活科の授業づくりについて、社会と自分との関わりを中心とした教材や実践事例を基にして学ぶ。 第 8 回：生活科の授業づくりについて自分と家族や自分自身との関わりを中心とした教材を基にして学ぶ。 第 9 回：生活科の授業づくりについて「遊びを創る」を中心とした教材や実践事例を基にして学ぶ。 第 10 回：学習指導案の作成の手法について学ぶ。テーマ設定の重要性とともに、学習の展開の在り方について学ぶ。 第 11 回：実際に教員になったときに、子どもたちの実施したい生活科の体験的な学習活動について考える。学生相互の意見交換を活発にし、自らの指導案づくりに活かす。 第 12 回：学習指導案を作成し、モノを作る楽しさを体感できる学習活動を中心に模擬授業を行う。学生相互で授業批評を行い、生活科の目標や現代の子どもたちの課題との関係についての理解を深める。 第 13 回：学習指導案を作成し、子どもたちの身近にあるモノとの関わりを知っていくことにかかわる模擬授業を行う。学生相互で授業批評を行い、生活科の目標や現代の子どもたちの課題との関係についても考察を深める。 第 14 回：指導案を作成し、自分たちが住む地域を題材とした模擬授業を行う。学生相互で授業批評を行い、生活科の目標や現代の子どもたちの課題との関係についての理解を深める。 第 15 回：全授業のふりかえりとまとめ 期末試験</p>					
テキスト	小学校学習指導要領解説 生活編 出) 日本文教出版	参考文献	シリーズ授業⑥ 生活 実践の批評と創造 出) 岩波書店 著) 編集 稲垣忠彦ら 10 名		
評価方法：					
<p>通信授業は提出課題(2件)を以って評価する 面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。</p>					